

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL:03-5253-8111 内線 42353
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 18 年 3 月 2 日

リコール届出番号	1 6 2 9	リ コ ー ル 開 始 日	平成 18 年 3 月 3 日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 代表取締役 福井 威夫		問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-112010	
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料ポンプ）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料ポンプにおいて、燃料を圧送するインペラ（羽根車）に外径寸法の大きいものが組み込まれたため、インペラが燃料による膨潤及び燃料温度が高くなることによる膨張によって、インペラケースと干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、燃料の吐出量が少なくなりエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。又は、エンジン始動時にインペラが回転しなくなり、エンジンが始動できなくなるおそれがある。			
改 善 措 置 の 内 容	全車両、燃料ポンプを良品と交換する。			
不 具 合 件 数	77 件		事故の有無	なし
発 見 の 動 機	販売店からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、後面ガラス左下隅にNo. 1 6 2 9 のステッカーを貼付する。			

車 名	型 式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リ コ ー ル 対 象車の台数	備 考
ホンダ	LA-CL7	アコード	CL7-1000013～CL7-1003107 平成 14 年 10 月 2 日～平成 15 年 9 月 17 日	3,095	
	LA-CL9		CL9-1000022～CL9-1008160 平成 14 年 10 月 2 日～平成 15 年 9 月 17 日	8,124	
	UA-CL7		CL7-3000010～CL7-3010075 平成 14 年 10 月 2 日～平成 15 年 9 月 16 日	10,054	
			CL7-5000001～CL7-5000002 平成 15 年 7 月 23 日～平成 15 年 9 月 9 日	2	
	(計 3 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 14 年 10 月 2 日～平成 15 年 9 月 17 日	(計 21,275 台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。